

《令和元年度共同設置者が主体となって実施した中心市街地活性化事業》

【水戸商工会議所】

(1) 街づくり・マネジメント共同研究会Ⅱ

本共同研究会は平成14年度に、中心市街地の先導的経営者とそれをサポートする行政・コンサルタントなどで構成され「個」の深化・発展から「街」の充実・発展を目指す目的で個店強化事業として設立。

平成17年度にメンバーの一部入れ替えを行い、現在は研究会Ⅱとして活動をしている。

① 研修会

実施日：令和元年7月18日

場 所：餃子とバル310

テーマ：「街とアート」

講 師：(株)アイ・ティ・エイチ 代表取締役 磯崎 寛也 氏

ゲスト：ペイントアーティスト クオリア氏

(2) 商店会支援・関係機関等連携事業

中心市街地商店会長との懇談会を開催し、中心商店街の変遷や当所が実施する中心市街地活性化事業について情報の共有を図った。

(3) 水戸まちなかナビの運営（IT活用事業）

中心市街地における街づくりやイベント情報、商店会活動、中心街での各種団体の活動など、中心市街地におけるさまざまな情報、街なかの魅力を積極的に発信し、広く一般市民の中心市街地への興味と街づくりに関する意識の向上に繋げた。

また、「まちなかファンクラブ」のフェイスブックページ、ツイッターと連携し、最新のまちなか情報の発信も行った。

(4) 水戸まちなかファンクラブ

水戸の中心市街地に興味を持つ一般消費者を募集。会員数は613名（R2.3.31現在）。

① 水戸まちなかゼミ

中心市街地の店主などが講師となり、店舗や公共施設などを会場に、ためになる専門知識をはじめ、プロならではの技術やコツを受講料無料で提供。泉町二丁目商店街振興組合の「まちカル」と連携したことで、一層充実した内容となった。

実施日：令和元年7月6日～8月12日 73講座 1,065名

令和2年2月1日～3月1日 67講座 429名

② 水戸まちなかファンクラブ通信 年2回発行

③ 水戸まちなかファンクラブ SNS (Facebook、twitter) 随時

(5) まちなか学生サポーターC's

平成17年11月に結成した、水戸の大学生らによる中心市街地活性化を支援する団体。

学生の主体的な運営を尊重しつつ、学生そして若者の視点からの中心市街地活性化事業への協力を得ている。

① 第3回みとまちなかインスタグランプリ

中心市街地で「夏～令和ファーストサマー～」をテーマとして、Instagramに投稿された写真の中から、受賞作品を決定した。応募作品は、まちの駅みとの「みと・まち・情報館」と連携して展示

会を開催し、まちなかの魅力あるスポットの発信を行った。

実施日：令和元年7月1日～8月31日

応募数：67作品

#### 【作品展示会】

実施日：令和元年12月17日～令和2年3月31日

場 所：茨城新聞「みと・まち・情報館」

#### ②第8回水戸まちなかフェスティバルへの参加

「まちなかフォトミュージアム～たのしーず～」と題し、4つの企画を実施した。

- ・みとまちなかインスタグランプリ in 水戸フェス
- ・第3回みとまちなかインスタグランプリ投票イベント
- ・ストラックアウトゲーム
- ・水戸まちなかグルメ店大賞「水戸ユラン」投票ブース

実施日：令和元年9月16日

場 所：泉町3丁目周辺

参加者：25人

#### ③南町ハロウィンイベントへの協力

南町3丁目商店街振興組合が開催した「南町ハロウィンイベント」に協力。総合司会や仮装コンテストの運営を担当した。

実施日：令和元年10月26日

場 所：南町3丁目イベント会場

参加者：15人

#### ④商業祭 水戸市商店会感謝フェスティバルへの参加

水戸市商店会感謝フェスティバルに出店し、子ども向けの綿あめ販売、水ヨーヨーすくい、ボール転がしゲームの運営やグルメ店大賞「水戸ユラン」投票ブース運営を行った。

実施日：令和元年11月3日

場 所：水戸芸術館広場

参加者：9人

#### ⑤第1回みとまちなかフリーライブの開催

茨城大学（水戸、日立、阿見キャンパス）、常磐大学から計6組のアーティストが出演し、弾き語りやジャズ、中南米音楽フォルクローレなど幅広いジャンルの音楽を披露した。

実施日：令和2年2月22日

場 所：M-WORK 地下1階イベントスペース

参加者：約80人（来場者50人、出演者20人、C's14人）

#### ⑥水戸まちなか回遊記の開催

メンバーのまちなかに対する知識や親睦を深めるために、まち歩きイベントを開催した。

実施日：令和2年3月25日

場 所：水戸城大手門、弘道館、银杏坂周辺、水戸東照宮、(有)大内本舗、宮下銀座商店会など

参加者：11人

#### ⑦まちなかマップの作成

「水戸のまちなかを知らない高校生や大学生にオススメしたいお店」をテーマに中心市街地の12店舗を取材。

発行日：令和2年1月

体 裁：A5サイズ・12ページ・オールカラー

部 数：3,500部

配布先：取材店舗、茨城大学、常磐大学、まちの駅等

⑧茨城大学、常磐大学内に「まちなか情報インフォメーションコーナー」を設置

⑨フェイスブック・ツイッター・インスタグラム、YouTube でまちなかのイベント情報などを発信

## (6) 水戸芸術館との連携事業

まちと芸術を融合させることにより、中心市街地のイメージアップと交流人口の拡大、他都市との差別化を図る。

### ① 8ミリフィルムアーカイブ事業「ホーム・ムービング！—8ミリフィルム鑑賞会」

実施日：令和元年4月14日、7月28日

内 容：「ホームムービング！」とは、NPO法人remo（記録と表現とメディアのための組織）と連携し、市井の人々の記憶を採集し、地域資源として活用する8ミリフィルムをアーカイブする取り組み。

水戸芸術館で8ミリフィルム鑑賞会を実施し、中心市街地の賑わい創出と水戸の魅力再発見に繋がった。

## (7) まちの駅みとネットワーク協議会

平成20年4月26日より中心市街地の個店および専門学校などが参加する「まちの駅みとネットワーク協議会」をスタート。情報発信拠点、憩いの拠点としての効果を図るとともに、ネットワークを活用した各駅提案によるおもてなし事業を行っている。

### ① わくわく夏休み絵画教室

まちなかゼミの一環として、市内の小学生を対象にした「絵画教室」をまちの駅で開催することで、「まちの駅」のPRを図るとともに、製作を通じて、絵画の基礎を学ぶことを目的に開催した。

実施日：令和元年8月9日

場 所：文化デザイナー学院 ギャラリー（デザイン&アート・ステーション駅）

参加者：市内小学生7人

講 師：文化デザイナー学院 コンピュータグラフィック専任講師 丸岡 修二 氏

### ② 水戸市商店会連合会主催 感謝フェスティバル出店

まちの駅の紹介パネルの展示やまちの駅パンフレットの配布、大型オセロ盤の設置、水戸ユラン特別投票などのイベント開催を行った。

実施日：令和元年11月3日

場 所：水戸芸術館広場

### ③ 第22回まちの駅全国大会 in 焼津への参加

フォーラム、分科会、大交流会をとおして、会津をはじめとした全国の先進事例を学んだほか、参加者と意見交換を行った。

実施日：令和元年10月4日

場 所：焼津グランドホテル

参加者：2人

### ④ MOA美術館児童作品展

まちなかのにぎわいを創出、まちなかの回遊性向上を目的にMOA美術館児童作品展の水戸市内入賞作品120点をまちの駅で展示した。

実施日：令和元年12月1日～12月15日

場 所：まちの駅みと15駅

## (8) 水戸市中心市街地活性化協議会提案事業

水戸市中心市街地活性化協議会が水戸市に提案して、認定水戸市中心市街地活性化基本計画に反映された事業を推進。

水戸クリエイティブウィーク、アペリティフ365in 水戸、Halloween party in mito への助成を行い、中活協提案事業の支援を実施した。また、水府提灯ロマンティックス事業において、水戸駅北口ペDESTリアンデッキ「お休み処」へ水府提灯といわれ看板を設置した。

### (9) あなたが選ぶ水戸まちなかグルメ店大賞「水戸ユラン」

中心市街地で営業する全国チェーン店を除いた飲食店などの中から、消費者にお気に入りの店舗を投票してもらい、大賞1店舗・準大賞2店舗を選出した。

消費者に支持されている店舗を顕彰し、公表することによって、店づくりに対する意識の高揚を図るとともに消費者サービス向上の一助とし、地域商業の活性化を図った。

実施日：令和元年9月14日～11月24日

総投票数：9, 228票

大賞 ビストロエンドウ (357票)

準大賞 cafe RIN (181票)

準大賞 カフェアルコイリス (170票)

### (10) 水戸まちなか空き店舗見学ツアー

空き店舗対策の一助として、中心市街地への出店希望者を対象に、空き店舗を巡るツアーをまちみとラボと共同で開催。商圈、水戸市空き店舗補助金や当所制度融資の情報も提供。中心市街地の個性的で魅力的な物件を紹介し、空き店舗物件と出店希望者のマッチングを図った。

#### ①第2回まちなか空き店舗見学プレツアー

実施日：令和元年7月15日

場 所：南町周辺

参加者：飲食業向け20人、小売業・サービス業向け10人参加

実 績：1件開業

#### ②第3回水戸まちなか空き店舗見学ツアー

実施日：令和元年11月4日

場 所：泉町・大工町周辺

参加者：18名

## 【NPO法人 茨城の暮らしと景観を考える会】

### 講 演

- ・ 5月20日(月) 官民連携のまちづくりによる賑わいの創出(茨城県市街地整備推進協議会)
- ・ 6月19日(水) 空き家利活用等に関する取組状況(市町村空家等対策連絡調整会議)
- ・ 6月17日(水) “まち・ひと・しごと” それぞれに価値を～令和時代の働き方～(茨城大学)
- ・ 8月24日(土) NPO・まちづくり会社ファイナンス～競争的資金獲得指南～  
(日本再生プログラム推進フォーラム 時局講演会)
- ・ 11月14日(木) 歴史を活かしたまちづくり(歴史的地区環境整備街路事業推進協議会)
- ・ 1月18日(土) 歴史資産を活かした景観形成とまちづくり(茨城県まちづくりシンポジウム)

### 茨城大学公開講座「社会人のための建設技術基礎講習」

- ・ 10月 3日(木) 建設コンサルタントの全体像とインフラ政策
- ・ 10月24日(木) 地方創生・まちなか再生の現場から
- ・ 10月31日(木) 産官学の立場・役割とこれからの建設技術

## 茨城大学 Off-Class Project 「ゼロからはじめるまちづくり・建設技術」

- ・ 10月 9日 (水) 建設コンサルタントの全体像、企画計画について  
まちづくりの最上流部の企画や計画業務
- ・ 10月16日 (水) 知っておきたい自然災害の基礎知識～何が被害を甚大にしたか～  
測量調査とドローン、レーザースキャナなどの最新技術について  
誰も言わないイメージアップ戦略～魅力度5年連続最下位「茨城」の挑戦  
IoT時代における準天頂衛星「みちびき」の利活用と今後の展開について  
東日本大震災被災地 双葉郡の復興・再生
- ・ 11月 6日 (水) これからのキャリア形成を考える～令和時代の働き方～

## 委員会・会議等

- ・ 4月12日 (金) 水戸市都市景観審議会
- ・ 5月23日 (木) 景観刷新まちづくり支援事業総会
- ・ 7月 5日 (金) 水戸市まち・ひと・しごと有識者会議
- ・ 7月12日 (金) 水戸ど真ん中再生プロジェクト
- ・ 7月18日 (木) 内閣府視察 (M-WORK 等)
- ・ 8月25日 (日) 水戸城大手門内覧会
- ・ 11月21日 (木) 水戸ど真ん中再生プロジェクト
- ・ 11月26日 (火) 水戸市まち・ひと・しごと有識者会議
- ・ 11月28日 (木) 茨城県中小企業課視察 (M-WORK 等)
- ・ 1月24日 (金) 民都機構協議・視察 (M-WORK 等)
- ・ 2月 4日 (日) 水戸城大手門完成式典
- ・ 2月24日 (月) 北海道商店街振興組合連合会取材